

報道関係者各位

特定非営利活動法人ノーベル (<http://nponobel.jp/>)
 大阪市北区天満橋3-3-5天満インキュベーションラボ302
 担当: 吉田 綾
 Tel : 06-6940-4130
 mail : info@nponobel.jp



日本初！保育の未開発分野 発達障がい児用 病児保育パックを開発！ ～子育てと仕事の両立が当たり前前の社会へ～

NPO法人ノーベル(大阪市北区・代表高亜希)は、発達障がい・聴覚障がい・不登校などの子ども向け学習支援サービス「あすはな先生」を行う一般社団法人子ども・青少年育成支援協会(大阪市西区・代表理事村中直人)と提携し、**発達障がい児用病児保育サービスを開発**し、2012年9月1日からサービスを開始することを決定した。

■日本の保育の最も充実していない領域を民間が連携しサポート

全国の小学校の通常学級に通う全児童の6.3%の生徒に、軽度の発達障害の疑いがあると言われている。これは、児童数が30名の通常学級に最低1名は軽度発達障害の児童がいる計算となる。発達障害児は年々増加傾向にあり、発達障害児への保育の充実の必要性は叫ばれて久しい。にも関わらず、発達障害児の保育園での受け入れ方針には各地域で格差があるのが現状で、「運がよければ受け入れてもらえる」という程度の地域もある。そんな状況を解決するために、NPO法人ノーベルは、一般社団法人子ども・青少年育成支援協会と連携し、発達障害児専門の病児保育パックを開発し、サービスをスタートする。その充実度の低さから病児保育と発達障がい児への保育という、日本の保育のもっとも充実していない領域を網羅する。



【提携内容】

- ①事前審査サポート
ADHD・LD・アスペルガー症候群・自閉症など、専門的な支援を必要とするこどもに対して安心・安全に病児保育が提供できる基準であるか、書類のチェック、面談の同行・ヒアリングを行い、個々の特徴・ニーズを正しく理解できるよう提携先の子ども・青少年育成支援協会が専門的な知識の提供・サポートする。
- ②無料・子育て相談会
年に数回、日と時間の枠を決めて対象会員様にご案内し完全予約制で行う子育て相談会を実施する。相談員は提携先の子ども・青少年育成支援協会から派遣される。
- ③保育スタッフ向け研修の実施
保育スタッフ向けに発達障がい児に関する研修を実施する。

2012年度は約10名の受け入れを実施し、発達障がい児における病児保育のケースを積重ね、次年度からより多くの子どもたちを受け入れることを目指す。
 NPO法人ノーベルは常日頃から、病児保育という、突発的で、初めて会うお子さんの保育を行っている強みを活かし、一人でも多くのお母さんと子どもたちに笑顔を取り戻してもらいたいと考えている。

■働く子育てファミリーが抱える最大の悩みは、子どもの急な発熱

保育園では37度5分以上の熱を出すと預かってくれません。その現状に対し、病児保育施設は全国で約800程度と圧倒的に不足。なぜなら経済的自立ができないからだ。子どもの熱は突発的で、安定した収入がないため、また行政からの補助金には規制があり赤字になる矛盾したものとなっている。

本来であれば待機児童問題と平衡して進めなければならない問題ですが、行政も民間も取り組むことができていない**保育領域の中で最も社会的に取り組みが遅れている分野**である。

そこで、NPO法人ノーベルは2010年2月、**地域の子育てベテランママが小児科医と連携しながら保育をする、従来にはなかった新しいタイプの共済型・地域密着型病児保育**を事業化した。

中央区・西区から事業開始をして2年間、寄せられた問い合わせは1,000件を超え、社会的関心の高さが浮き彫りとなっている。2012年2月には大阪市内24区全域に展開エリアを拡大。今後も大阪市外からの利用希望の声に応えるべく、**大阪市外もカバーする予定だ**。

本プロジェクト 協働団体

●一般社団法人子ども・青少年育成支援協会

発達障がい、聴覚障がい、不登校などの特別なニーズがある小中学生を対象とした家庭教師派遣事業を2009年8月サービスイン。



2012年5月より個別学習塾・社会性発達支援(ソーシャルスペース)のサービス提供も開始し、西宮北口教室を第1号教室として開室。

家庭教師、塾の講師は心理・福祉・教育分野を専門的に学び専門家を
目指している学生・専門家の社会人が中心に行っている。

サービス利用会員と講師にはそれぞれ専任の臨床心理士などの有資格者がコーディネーターとしてフォローしている。

また大学教授や小児科医、精神科医と連携したサポート体制も構築している。現在までに関西を中心に150名以上の特別なニーズのある子どもたちに対する学習支援の実績を持ち、登録講師数は200名以上にのぼる。

●NPO法人ノーベル



子どもが熱を出したときに働く親御さんの代わりにお預かりする病児保育を2010年2月、スタート。地域の子育てベテランママが小児科医と連携しながら保育をする、従来にはなかった新しいタイプの共済型・地域密着型病児保育。中央区・西区から事業開始をして2年間、寄せられた問い合わせは1,000件を超え、社会的関心の高さが浮き彫りとなっている。2012年2月には大阪市内24区全域に展開エリアを拡大。

NPO法人ノーベルは、子どもを産んでも当たり前前に働き続けられる社会を実現するために2009年4月に設立されました。

